

各位

2016年12月19日
株式会社 山と溪谷社
<http://www.yamakei.co.jp/>

季節感あふれる上生菓子から、羊羹、かりんとうまで。
きれいで美味しい芸術品を味わう書籍『ときめく和菓子図鑑』刊行

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：川崎深雪）は、12月16日に『[ときめく和菓子図鑑](#)』を刊行しました。

大好評「ときめく図鑑」の新ラインナップ「ときめく図鑑+(プラス)」第4弾は「和菓子」がテーマ。季節感あふれる上生菓子から、きんつば、羊羹、最中、琥珀、落雁など、さまざまな和菓子を多数紹介します。

美味しいだけでなく、見た目にも美しくかわいい和菓子。茶の湯の洗練された美意識が四季の移ろいを和菓子に取り込み、日本の文化や暮らしに密接に関わる和菓子は、味覚とともに視覚的にも、ときめかされるものが多数あります。本書は、そのような和菓子から、日本の細やかな四季の移ろい、日本の豊かな文化を感じることができる1冊です。

月ごとに季節の和菓子を紹介したページのほか、ねりきり、おはぎ、落雁など和菓子の種類を紹介した図鑑のページ、和菓子の歴史や暮らしの中の和菓子、日本各地のご当地和菓子、和菓子づくり体験、素材や道具、包装紙まで和菓子のさまざまな魅力を紹介しています。





<書籍詳細>

書名：『ときめく和菓子図鑑』

仕様：A5判、並製

ページ数：128ページ（4C）

定価：本体価格 1,400 円＋税

ISBN：978-4-635-20237-4

発売日：2016年12月16日

<https://www.yamakei.co.jp/products/2816202370.html>

<著者プロフィール>

文 高橋マキ（たかはし・まき）

京都に暮らし、街を編集し、京都を書く文筆家。ときどき、わこものスタイリスト、ラジオパーソナリティ。2008年夏より、古い町家に暮らし、昔ながらの日本、および京都の暮らしを実践する。著書に『ミソジの京都』（光村推古書院）『読んで歩く「とっておき」京都』（三笠書房王様文庫）。好きな和菓子は、琥珀。

写真 内藤貞保（ないとう・さだほ）

京都市在住。雑誌をはじめ、京都老舗店の広告撮影なども担当。もちろん和菓子も大好きで、ひとくちで食べてしまう。大好きな和菓子は、庶民的な豆餅。日本写真家協会会員。

【山と溪谷社】 <http://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、エコロジー、ライフスタイルの分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:唐島夏生、証券コード:東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに、専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

以上

【本リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社山と溪谷社 担当 井澤

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1丁目105番 神保町三井ビルディング

TEL 03-6744-1911 メール info@yamakei.co.jp